

令和4年度西成区運営方針自己評価 説明用資料

令和5年度 第1回情報発信部会

令和5年6月9日

西成区HP
「運営方針」



経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

具体的取組2-1-1 西成区魅力発信事業

R3予算額	2,310千円	R4予算額	8,340千円
-------	---------	-------	---------

目標	目標値	結果
取り組んだ事業において実施したアンケートの全回答のうち、西成区の魅力と思うものを具体的に答えた割合	50%以上	82.9%
		達成

取組実績

- ・ 中小企業家同友会と連携し、西成しごと博物館を実施
- ・ ものづくりマップの作成 6,500部
- ・ 大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業の実施(1小中一貫校、2中学校、4小学校)
- ・ SNS発信回数 15回
- ・ 西成区PR大使による区民オススメ食べ物店紹介(ホームページ)
- ・ 大阪市あきないグランプリ優秀店舗紹介(ホームページ)



西成しごと博物館



ものづくりマップ



大フィル出前コンサート



区民オススメ食べ物店

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

具体的取組2-1-2 新今宮エリアブランド向上事業

R3予算額	10,152千円	R4予算額	10,152千円
-------	----------	-------	----------

目標	目標値	結果
新今宮エリアのブランドイメージ向上に繋がる新今宮エリアの魅力を5つ以上紹介する既存の民間情報誌又はWebページ等の掲載件数	3件以上	0件※ 未達成
宿泊者、来街者へのアンケートにより「新今宮エリアの良いイメージ」を回答する割合	90%以上	88% 未達成

取組実績

- ※「留学生との連携拡大事業」（経済戦略局）との連携に伴い、事業の成果を「新今宮スタディツアーのモニターによるSNS発信」へ注力したことによる。（モニターによるSNS投稿実績 22回以上）
- ・ 自走化に向けて「新今宮スタディツアー」のモニターツアーを実施
 - ・ 地元ガイドを複数育成
 - ・ 新今宮スタディツアーのポータルサイト作成・掲出
 - ・ 特設サイト「新今宮ワンダーランド」の更新

課題と改善策

- ・ 新今宮エリアのイメージが向上し「新今宮エリアブランド」が確立するまで、長期的な期間を要するため、継続して新今宮エリアの魅力発信等に取り組む。
- ・ ブランド確立には行政ができる取組みに加え、民間事業者の強みを活かした取組みを推進する必要がある。
- ・ 今後は民間事業者が主体（自走化）となり、民間の強みを活かした取組みを継続していく。
- ・ 民間事業者が安定的に継続して取り組めるよう行政として支援を行うとともに、行政としての強みを活かした取組みを実施していく。

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

具体的取組2-2-1 地域コミュニティ支援事業

R3予算額

62,992千円

R4予算額

63,116千円

目標	目標値	結果
本市の実施するアンケートにより、区の支援を受けた団体のうち、支援に満足している団体の割合	88%以上	94.1%

達成

取組実績

- ・ 地域活動協議会補助事業の実施(全16地域)
- ・ 組織運営や、会計処理にかかる支援
- ・ 新たな担い手の確保、他のさまざまな活動主体との連携・協働、及び地域公共人材の活用にかかる支援
- ・ 地域課題やニーズの把握と解決に向けた支援(3回)
- ・ 多様な市民活動をサポート出来るよう、補助金説明会等の機会を活用した市民局の支援ツールも含めた情報提供(全16地域に2回)
- ・ 民間事業者によるペットボトル回収の実施に向けた働きかけ
- ・ 区ホームページや電子広報媒体(Twitter、Facebook)などによる地域活動協議会に関する情報発信の実施
- ・ 活動事例の共有や交流・意見交換を目的とした「地域活動協議会まちづくりフォーラム」の開催

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

具体的取組2-2-2 緑化推進事業

R3予算額

1,674千円

R4予算額

4,909千円

目標	目標値	結果
事業アンケートにおいて、「緑化活動によるまちづくり等、地域活動(地域で行われる催し物、事業等)に関心がある」と答えた区民の割合	50%以上	52.4%

達成

取組実績

- ・ 種から育てる地域の花づくり事業の実施
- ・ 花づくり広場から年2回地域へ出荷(年間約50,000株)
- ・ ボランティアの意見交換会の設定 10回
- ・ ボランティア募集チラシの配布 年8回(講習会時4回、アサガオ苗配布等3回広報紙掲載1回)
- ・ 花と緑の講習会の実施 年6回
- ・ ボランティア養成講座の開催 年1回

ボランティアによる活動



花講習会



地域の花壇へ植え付け



経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり

具体的取組2-4-1 人権尊重のまちづくり

R3予算額

2,000千円

R4予算額

2,000千円

目標1	目標値	結果
人権を考える区民のつどい、人権講座のアンケートで「事業の内容に満足した」と回答した参加者の割合	70%以上	人権を考える区民のつどい:92.4% 人権講座:95.5%

達成

取組実績

- 人権を考える区民のつどい(2回)
映画会、人権落語会(生涯学習推進事業とのコラボ)
- 人権講座(3回)
- こどもの居場所まーる～「どうしたの？」から始まるよりそいを～/西成区の最新人口動態からみた人権推進、差別克服の新段階/日本に住む外国人の困りごとと、わたしたちにできること



人権講座

経営課題2 にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり 自己評価のまとめ

◇地域資源を活かした新たなにぎわいづくりと活性化

西成区に宿泊する観光客の多くが、新今宮エリアを周遊する状況には至っていないため、人を呼び込み、まちを活性化させていく必要がある。今後の新型コロナウイルス感染症の状況を勘案し、取組内容を柔軟に対応していく必要がある。

◇地域活動の支援強化

地域活動へ関わりが薄かった人が活動に参加できるような仕組みを構築する必要がある。

地域における担い手の固定化及び高齢化が進行しており、今後の地域活動を見据えた若年層を含む新たな担い手の確保が必要である。

地域活動協議会の意義や求められる機能について理解が深まるよう、積極的な働きかけや情報発信が必要である。

高齢者、障がい者などの各施策分野別で取組を進めているが、複合的な課題を抱えた要援護者など、これまでの仕組みだけでは解決できない問題も生じており、様々な関係機関が連携し、横断的かつ包括的な支援を行う仕組みが求められている。

若年の就労困難層に対して、多様な就労支援等を通じた自立支援を行うためには、古典的な日雇建設労働市場に代わる新たな手法を開拓し、連携していく必要がある。

◇人権尊重のまちづくり

人権問題は一人ひとりに深くかかわる身近な問題であることに気づき、人権にかかわる正しい理解と認識を深め、態度や行動へと結びつけられるような取組を一層進めていく必要がある。

経営課題3 防災・防犯・安全対策

具体的取組3-1-1 地域防災活動事業

—地区防災計画を活用した地域防災力の向上—

R3予算額	4,012千円	R4予算額	7,886千円
-------	---------	-------	---------

目標	目標値	結果
事業実施した地域へのアンケートにおいて「地域コミュニティにおける共助の取組み等、防災意識が以前より高まった」と回答した区民の割合	90%以上	96%

達成

取組実績

地域防災訓練の実施:11地域



地区防災計画



津守地域防災訓練



玉出地域防災訓練



今宮地域防災訓練



岸里地域防災訓練 8

経営課題3 防災・防犯・安全対策

具体的取組3-1-2 地域防災活動事業

—地域防災の担い手の発掘・育成—

R3予算額	3-1-1に含む	R4予算額	3-1-1に含む
目標		目標値	結果
講習会受講者のうち、「地域の防災活動に積極的に関わっていこうと思う」と答える割合		90%以上	99% 達成
防災土曜授業を受けた中学生のうち、「地域の防災活動に関わっていこうと思う」と答える割合		90%以上	93% 達成

取組実績

- ・ 地域防災リーダー、防災協力事業所合同での「防災アドバンス講習会」の開催(2回)(12地域、17事業所、合計49名参加)
- ・ 新任地域防災リーダー技術研修会の開催(41名参加)
- ・ 防災土曜授業の実施13校(地域連携5校)
- ・ 区内中学校にて可搬式ポンプの使用方法について講習(5校)



防災アドバンス講習会



可搬式ポンプ講習

経営課題3 防災・防犯・安全対策

具体的取組3-2-1 防犯対策事業

R3予算額

6,000千円

R4予算額

2,552千円

目標	目標値	結果
街頭における犯罪発生件数を前年より減少させる	710件未満	877件(+23.5%)

取組実績

- ・ 防犯カメラ設置補助 8台
- ・ 防犯ボランティア活動団体への支援
- ・ 青色防犯パトロールカー及び自転車による巡回の随時実施
- ・ 遠足等の随行警備(付添い) 5回
- ・ 特殊詐欺対策用自動通話録音機器の貸与 区役所分30台・民局分112台
- ・ 防犯啓発キャンペーン実施(ひったくり防止カバー取付) 8回
- ・ 特殊詐欺被害防止啓発活動 10回
- ・ 防犯教室開催(小学校、幼稚園等) 16校

未達成



青色防犯パトロール巡回 ひったくり防止カバー配布

課題と改善策

- ・ 昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、予定していた啓発活動は概ね実施したが、全市的に自転車盗が急増しており、犯罪抑制に向け、より効果的な取組みの検討が必要である。
- ・ 犯罪抑制の目標達成に向けて、増加している自転車盗などに対して警察と連携して、効果的な対策を検討・実施していく。



防犯交通安全教室



遠足等の随行警備

経営課題3 防災・防犯・安全対策

具体的取組3-2-2 自転車等安全利用啓発事業

R3予算額

4,380千円

R4予算額

4,380千円

目標	目標値	結果
区民へのアンケート等により、交通ルールやマナーの意識が高まったと回答した区民の割合	70%以上	55.2%

取組実績

- 交通安全大会実施(4月・9月)
- 交通安全運動等での啓発活動(13回)
- めいわく駐車・駐輪追放キャンペーン(6、10、12、2月)
- 放置自転車啓発指導員の配置
- 自転車対策連絡協議会開催(岸里駅:9回、天下茶屋駅:8回、花園町駅:7回)
- 広報紙による自転車特集(10月号)

未達成

課題と改善策

- コロナ対策を行いながら、啓発活動を実施しているが、交通マナーの意識が区民に十分に浸透しておらず、目標達成には、区民一人ひとりの意識向上を図るため更なる取り組みが必要である。
- 区民全体の交通ルール・マナーの向上のためには、予定している啓発活動やイベント等を着実に実施するとともに、警察や地域と連携して、より区民に見える形での啓発活動を継続して実施する。



交通安全運動(春)
ハンドサイン運動



放置自転車合同啓発活動



迷惑駐車・駐輪追放キャンペーン



広報紙による自転車特集

経営課題3 防災・防犯・安全対策

具体的取組3－3－1 空家等対策推進事業

R3予算額

814千円

R4予算額

814千円

目標	目標値	結果
特定空家等の解体や補修等による是正件数	21件以上	21件

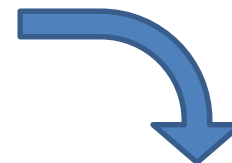
達成

取組実績

- ・ 特定空家等の所有者調査及び是正に向けた助言、指導を実施
- ・ 広報紙(10月号)及びホームページでの空家の適切な維持管理等に関する啓発を実施
- ・ 空家の管理、活用に関するセミナーの開催(12月)
- ・ 専門家による不動産相談を実施(毎月)



【是正前】



【是正後】



経営課題3 防災・防犯・安全対策

自己評価のまとめ（1）

◇コミュニティ防災力の強化

地域防災の新たな担い手の発掘に向け地域防災リーダーと防災協力事業所合同での講習会を実施し、人材育成に加えて、地域と事業所の連携強化の取組みを推進した。また、地域と学校が連携した土曜授業等を支援し、中学生への消火活動の講習が実施できた。引き続き、防災意識・地域防災力のさらなる向上を図っていく必要がある。

◇防犯・安全対策の推進

防犯対策について、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら啓発活動を実施し、区民の防犯意識の向上に取り組んだが、街頭犯罪発生件数のうち自転車盗の件数が大阪市全体で大幅に増加しており、西成区においても街頭犯罪発生件数がR3年の710件に対して877件と大幅に増加した。

子供に対する声かけや付きまとい件数は、R3年の26件に対して21件とR2年から年々減少しており区の防犯活動の一定の効果は出ていると考えている。

交通ルールの意識について、区民モニターアンケートでは、交通ルールのマナーに関する意識が高まったと回答した割合は横ばいで推移しており啓発活動やイベント等をより一層継続して実施する必要がある。

経営課題3 防災・防犯・安全対策 自己評価のまとめ (2)

◇空家等対策の推進

喫緊の課題である特定空家等の是正に向けて、判明した助言・指導を進め、特定空家等の是正件数の目標を達成し、空家の活用意向がある所有者の割合も9割を超えている。引き続き特定空家等の是正に向けた取り組みや、特定空家等の未然防止の取り組みを進める必要がある。